

別紙様式第3号

「チェックについて」

①～⑯までの各項目に**解説書を参考**にそれぞれ「申請時(します)」又は、「該当しない」にチェックを入れて下さい。
※チェック(✓)は各項目の「申請時(します)」か「該当しない」のどちらか一方に入れてください。

「例」

飼料生産を行っていない場合は「該当しない」にチェック
※「該当しない」にチェックを入れた方は、「申請時」のチェックは不要です。

※この項目は飼料生産を行う場合にチェックを入れて下さい。

※飼養羽数が2,000羽以上の生産者様が対象

環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート (畜産経営体向け)

生産者番号：K

事業名：鶏卵生産者経営安定対策事業

組織名・代表者氏名：

「組織名・代表者氏名」
法人の方は会社名を、
個人事業主の方は個人
名をご記入ください。

「例」

法人；〇〇株式会社
個人；東京 太郎

※養鶏は非該当

	申請時 (します)		申請時 (します)
		(1) 適正な施肥	(5) 廃棄物の発生抑制 適正な循環的な利用及び適正な処分
①	☐	※飼料生産を行う場合(該当しない ✓) 肥料の適正な保管	⑨ ☐ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理
②	☐	※飼料生産を行う場合(該当しない ✓) 肥料の使用状況等の記録・保存に努める	
	申請時 (します)	(2) 適正な防除	
③	☐	※飼料生産を行う場合(該当しない □) 病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討	⑩ ☐ ※特定事業場である場合(該当しない □) 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守
④	☐	※飼料生産を行う場合(該当しない □) 農薬の適正な使用・保管	
⑤	☐	※飼料生産を行う場合(該当しない □) 農薬の使用状況等の記録・保存	
	申請時 (します)	(3) エネルギーの節減	
⑥	☐	畜舎内の照明、温度管理等施設・機械等の使用や導入に際して、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める	
	申請時 (します)	(4) 悪臭及び害虫の発生防止	
⑦	☐	悪臭・害虫の発生防止・低減に努める	
⑧	☐	※飼養頭数が一定規模以上の場合(該当しない □) 家畜排せつ物の管理基準の遵守	
	申請時 (します)	(7) 環境関係法令の遵守等	
		⑪ ☐ みどりの食料システム戦略の理解	
		⑫ ☐ 関係法令の遵守	
		⑬ ☐ GAP・HACCPについて可能な取組から実践	
		⑭ ☐ アニマルウェルフェアの考えに基づいた飼養管理の考え方を認識している	
		⑮ ☐ 農業機械等の装置・車両の適切な整備と管理の実施に努める	
		⑯ ☐ 正しい知識に基づく作業安全に努める	

注 ※の記載内容に「該当しない」場合には□にチェックしてください。この場合、当該項目のチェックは不要です。